



## 2025年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年4月14日

上場会社名 株式会社歌舞伎座 上場取引所 東  
 コード番号 9661 URL https://www.kabuki-za.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安孫子 正  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 岡谷 直人 (TEL) 03-3541-5572  
 定時株主総会開催予定日 2025年5月29日 配当支払開始予定日 2025年5月30日  
 有価証券報告書提出予定日 2025年5月30日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年2月期の連結業績(2024年3月1日~2025年2月28日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	3,106	1.8	218	7.4	246	11.0	274	7.3
2024年2月期	3,052	13.0	203	-	222	-	255	-

(注) 包括利益 2025年2月期 809百万円(-%) 2024年2月期 △19百万円(-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年2月期	22.65	-	2.5	1.0	7.0
2024年2月期	21.12	-	2.4	0.9	6.7

(参考) 持分法投資損益 2025年2月期 -百万円 2024年2月期 -百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期	24,348	11,293	46.4	931.80
2024年2月期	23,791	10,543	44.3	869.97

(参考) 自己資本 2025年2月期 11,293百万円 2024年2月期 10,543百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年2月期	215	△40	△59	2,034
2024年2月期	308	163	△60	1,918

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年2月期	-	0.00	-	5.00	5.00	60	23.7	0.6
2025年2月期	-	0.00	-	5.00	5.00	60	22.1	0.6
2026年2月期(予想)	-	0.00	-	5.00	5.00		27.8	

## 3. 2026年2月期の連結業績予想(2025年3月1日~2026年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,730	12.1	178	43.4	182	18.7	135	18.8	11.20
通期	3,440	10.8	302	38.7	283	14.8	217	△20.7	17.96

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 -社(社名)- 、 除外 -社(社名)-

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年2月期	12,170,000株	2024年2月期	12,170,000株
2025年2月期	50,306株	2024年2月期	50,306株
2025年2月期	12,119,694株	2024年2月期	12,119,760株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想の背景、前提条件等につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、個人消費に足踏みが見られましたが、企業収益が改善し、生産活動も持ち直しの動きが見られる等、経済活動の正常化が進みました。インバウンド需要の増加や賃上げ率の上昇、資源価格や人件費の増加分を価格転嫁する動きが見られるなど、景気は緩やかな回復基調となった一方で、資源価格の高騰や不安定な国際情勢といった不安要素に十分な注意を払う必要がある等、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のなか、劇場及び附帯施設を賃貸する不動産賃貸事業と食堂・飲食及び売店事業を展開する当社グループは、経営効率の改善を進め、安定的な利益の確保と従業員の意識改革に努めました。

その結果、当連結会計年度における売上高は3,106,550千円(前期比1.8%増)、営業利益は218,320千円(前期比7.4%増)、経常利益は246,769千円(前期比11.0%増)となり、親会社株主に帰属する当期純利益は274,570千円(前期比7.3%増)となりました。

これをセグメント別にみると、不動産賃貸事業については、土産物と蕎麦・甘味を提供する新たな飲食店舗「歌舞伎茶屋 房の駅」を誘致したこと等から、売上高は1,900,418千円(前期比0.2%増)となりました。一方でコロナ禍により先送りとなっていた劇場設備に係る保全作業を実施したこと等から、セグメント利益は575,752千円(前期比17.1%減)となりました。

食堂・飲食事業については、演目や土地に因んだお食事・お弁当を月替わりで提供した他、近隣で働く方向けに歌舞伎座厨房特製おにぎりの販売を開始しました。2024年11月には「歌舞伎座×かぶきにゃんたろう アフタヌーンティー」を開催し、多くのお客様にご来店いただきました。2025年1月には浅草公会堂「新春浅草歌舞伎」で「新春浅草歌舞伎特製お好み弁当」を販売し売上を伸ばしました。その結果、売上高は584,024千円(前期比1.4%増)、セグメント利益は17,028千円(前期はセグメント損失20,028千円)となりました。

売店事業については、歌舞伎座を訪れる国内外観光客が増えており、「和」を感じさせる商品に工夫を凝らした他、地下「木挽町広場」にて外国人観光客向けコーナーを設ける等、様々なお客様をターゲットとした商品の企画販売を展開いたしました。また、「ねこ展」等の定期的な開催により幅広い世代のお客様にご来場をいただきました。その結果、売上高は622,106千円(前期比7.1%増)、セグメント利益は111,350千円(前期比97.8%増)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ556,581千円増加し24,348,548千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ123,727千円増加し2,188,298千円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加116,067千円、売掛金の減少3,473千円であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ432,854千円増加し22,160,249千円となりました。主な要因は、投資有価証券の時価評価による増加771,602千円その他、有形固定資産及び無形固定資産の取得による増加36,038千円、除却・売却による減少4,586千円、減価償却による減少434,305千円であります。

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ192,707千円減少し13,055,443千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ70,183千円減少し745,073千円となりました。主な要因は、未払法人税等の減少57,164千円、未払消費税等の減少21,242千円であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ122,523千円減少し12,310,369千円となりました。主な要因は、流動負債に振替えたことによる長期前受金の減少292,809千円、長期未払金の支払による減少98,490千円、投資有価証券を時価評価したこと等による繰延税金負債の増加258,590千円であります。

当連結会計年度末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ749,288千円増加し11,293,105千円となりました。主な要因は、投資有価証券を時価評価したことによるその他有価証券評価差額金の増加535,316千円、利益剰余金からの配当による減少60,598千円、親会社株主に帰属する当期純利益の計上による増加274,570千円であります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ2.1%増加し46.4%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ116,067千円増加し2,034,520千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は215,963千円(前期は308,321千円の増加)となりました。主な資金の増加要因は、税金等調整前当期純利益246,769千円、減価償却費434,305千円、主な資金の減少要因は、長期前受金の減少額292,809千円、長期未払金の減少額98,490千円、法人税等の支払額87,732千円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は40,196千円(前期は163,394千円の増加)となりました。これは有形固定資産の取得による支出28,310千円及び無形固定資産の取得による支出7,949千円などがあったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は59,699千円(前期は60,286千円の減少)となりました。これは配当金の支払額59,699千円があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

2026年2月期の連結業績見通しにつきましては、松竹株式会社による歌舞伎座での興行計画やその属する業界で公表されている情報等も踏まえ、不動産賃貸、劇場関連施設での食事の提供及び弁当の販売、土産品の販売等による収益を見積って集計したものであります。保有資産の価値向上、飲食施設の利用率向上・売店の集客力を高める活性化策等により、通期の売上高は、不動産賃貸事業2,063百万円、食堂・飲食事業704百万円、売店事業673百万円の合計3,440百万円(前期比10.8%増)を見込んでおります。また、営業利益は302百万円(前期比38.7%増)、経常利益は283百万円(前期比14.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は217百万円(前期比20.7%減)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS(国際財務報告基準)については今後も制度動向等を注視して適切に対応してまいります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,918,452	2,034,520
売掛金	54,684	51,211
棚卸資産	30,086	27,655
その他	61,347	74,911
流動資産合計	2,064,571	2,188,298
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,502,350	12,502,862
減価償却累計額	△5,202,757	△5,608,445
建物及び構築物(純額)	7,299,593	6,894,417
機械装置及び運搬具	239,738	239,738
減価償却累計額	△238,134	△238,764
機械装置及び運搬具(純額)	1,603	974
工具、器具及び備品	287,535	295,893
減価償却累計額	△221,089	△228,796
工具、器具及び備品(純額)	66,445	67,097
土地	6,195,912	6,195,912
有形固定資産合計	13,563,555	13,158,401
無形固定資産		
借地権	2,613,299	2,613,299
施設利用権	4,278	3,188
ソフトウェア	12,842	16,233
無形固定資産合計	2,630,420	2,632,721
投資その他の資産		
投資有価証券	5,071,742	5,843,345
長期前払費用	380,742	365,203
繰延税金資産	-	79,642
その他	80,934	80,934
投資その他の資産合計	5,533,419	6,369,126
固定資産合計	21,727,395	22,160,249
資産合計	23,791,967	24,348,548

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	142,688	140,940
未払金	110,631	108,222
未払費用	13,207	13,207
未払法人税等	71,638	14,473
未払消費税等	38,546	17,303
契約負債	7,715	8,358
前受金	397,404	411,738
賞与引当金	18,279	18,661
その他	15,147	12,166
流動負債合計	815,257	745,073
固定負債		
長期未払金	98,490	-
長期前受金	11,150,351	10,857,542
繰延税金負債	1,025,874	1,284,464
退職給付に係る負債	75,513	80,189
長期預り保証金	82,662	88,172
固定負債合計	12,432,892	12,310,369
負債合計	13,248,150	13,055,443
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,365,180	2,365,180
資本剰余金	3,264,975	3,264,975
利益剰余金	3,743,402	3,957,374
自己株式	△223,158	△223,158
株主資本合計	9,150,398	9,364,370
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,393,418	1,928,734
その他の包括利益累計額合計	1,393,418	1,928,734
純資産合計	10,543,816	11,293,105
負債純資産合計	23,791,967	24,348,548

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
売上高	3,052,816	3,106,550
売上原価	2,282,624	2,360,324
売上総利益	770,191	746,225
販売費及び一般管理費		
人件費	343,866	307,059
賞与引当金繰入額	10,343	9,799
退職給付費用	8,087	4,902
租税公課	35,673	34,137
減価償却費	3,165	3,808
その他の経費	165,855	168,196
販売費及び一般管理費合計	566,991	527,905
営業利益	203,200	218,320
営業外収益		
受取利息	10	605
受取配当金	17,917	19,400
助成金収入	420	630
雑収入	9,775	17,646
営業外収益合計	28,124	38,281
営業外費用		
固定資産除却損	3,204	8,108
棚卸資産廃棄損	4,881	812
雑損失	837	911
営業外費用合計	8,924	9,832
経常利益	222,400	246,769
特別利益		
固定資産売却益	128,233	-
特別利益合計	128,233	-
税金等調整前当期純利益	350,633	246,769
法人税、住民税及び事業税	96,987	29,538
法人税等調整額	△2,309	△57,339
法人税等合計	94,678	△27,800
当期純利益	255,955	274,570
親会社株主に帰属する当期純利益	255,955	274,570

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
当期純利益	255,955	274,570
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△275,812	535,316
その他の包括利益合計	△275,812	535,316
包括利益	△19,857	809,886
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△19,857	809,886

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,365,180	3,264,975	3,548,045	△222,650	8,955,550	1,669,231	1,669,231	10,624,781
当期変動額								
剰余金の配当			△60,599		△60,599			△60,599
親会社株主に帰属する当期純利益			255,955		255,955			255,955
自己株式の取得				△507	△507			△507
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△275,812	△275,812	△275,812
当期変動額合計	-	-	195,356	△507	194,848	△275,812	△275,812	△80,964
純資産	2,365,180	3,264,975	3,743,402	△223,158	9,150,398	1,393,418	1,393,418	10,543,816

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,365,180	3,264,975	3,743,402	△223,158	9,150,398	1,393,418	1,393,418	10,543,816
当期変動額								
剰余金の配当			△60,598		△60,598			△60,598
親会社株主に帰属する当期純利益			274,570		274,570			274,570
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						535,316	535,316	535,316
当期変動額合計	-	-	213,972	-	213,972	535,316	535,316	749,288
純資産	2,365,180	3,264,975	3,957,374	△223,158	9,364,370	1,928,734	1,928,734	11,293,105

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	350,633	246,769
減価償却費	440,015	434,305
賞与引当金の増減額(△は減少)	50	382
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△7,176	4,676
受取利息及び受取配当金	△17,928	△20,005
固定資産売却益	△128,233	-
固定資産除却損	3,204	8,108
棚卸資産廃棄損	4,881	812
売上債権の増減額(△は増加)	△15,777	3,473
棚卸資産の増減額(△は増加)	△5,389	1,618
仕入債務の増減額(△は減少)	27,531	△1,747
助成金収入	△420	△630
長期末払金の増減額(△は減少)	-	△98,490
長期前受金の増減額(△は減少)	△292,809	△292,809
長期預り保証金の増減額(△は減少)	△3,159	5,510
未払消費税等の増減額(△は減少)	11,758	△21,242
その他	19,788	12,329
小計	386,969	283,060
利息及び配当金の受取額	17,928	20,005
法人税等の支払額	△96,996	△87,732
助成金の受取額	420	630
営業活動によるキャッシュ・フロー	308,321	215,963
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△7,468	△28,310
有形固定資産の売却による収入	177,467	-
有形固定資産の除却による支出	△171	△3,935
無形固定資産の取得による支出	△5,501	△7,949
資産除去債務の履行による支出	△931	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	163,394	△40,196
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△507	-
配当金の支払額	△59,778	△59,699
財務活動によるキャッシュ・フロー	△60,286	△59,699
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	411,429	116,067
現金及び現金同等物の期首残高	1,507,023	1,918,452
現金及び現金同等物の期末残高	1,918,452	2,034,520

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、「不動産賃貸事業」、「食堂・飲食事業」及び「売店事業」を営んでおり、これを当社グループの報告セグメントとしております。

「不動産賃貸事業」は、土地及び店舗等の賃貸を行っております。

「食堂・飲食事業」は、食堂・飲食店舗の運営を行っております。

「売店事業」は、土産物などの販売を行っております。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
一時点で移転される財又はサービス	-	576,149	580,976	1,157,125	-	1,157,125
一定期間にわたり移転される財又はサービス	61,406	-	-	61,406	-	61,406
顧客との契約から生じる収益	61,406	576,149	580,976	1,218,532	-	1,218,532
その他の収益(注)3	1,834,283	-	-	1,834,283	-	1,834,283
外部顧客への売上高	1,895,690	576,149	580,976	3,052,816	-	3,052,816
セグメント間の内部売上高 又は振替高	131,079	851	976	132,907	△132,907	-
計	2,026,770	577,000	581,953	3,185,723	△132,907	3,052,816
セグメント利益又は損失(△)	694,678	△20,028	56,304	730,954	△527,754	203,200
セグメント資産	16,474,882	61,542	83,602	16,620,026	7,171,940	23,791,967
その他の項目						
減価償却費	421,462	7,997	7,390	436,849	3,165	440,015
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	10,045	2,158	1,953	14,157	1,323	15,481

(注) 1 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△527,754千円は、セグメント間取引消去△18,765千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△508,989千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額7,171,940千円の主なものは、余剰運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券等)及び管理部門に係る資産等であります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号 2007年3月30日)に基づく賃貸収入等であります。

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
一時点で移転される財又はサービス	-	584,024	622,106	1,206,131	-	1,206,131
一定期間にわたり移転される財又はサービス	75,896	-	-	75,896	-	75,896
顧客との契約から生じる収益	75,896	584,024	622,106	1,282,027	-	1,282,027
その他の収益(注)3	1,824,522	-	-	1,824,522	-	1,824,522
外部顧客への売上高	1,900,418	584,024	622,106	3,106,550	-	3,106,550
セグメント間の内部売上高 又は振替高	90,917	1,481	1,370	93,769	△93,769	-
計	1,991,336	585,506	623,476	3,200,319	△93,769	3,106,550
セグメント利益	575,752	17,028	111,350	704,131	△485,811	218,320
セグメント資産	16,048,151	56,667	78,713	16,183,532	8,165,016	24,348,548
その他の項目						
減価償却費	419,624	6,194	4,831	430,651	3,653	434,305
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	17,976	6,097	1,895	25,969	10,068	36,038

(注)1 調整額の内容は以下のとおりであります。

- セグメント利益の調整額△485,811千円は、セグメント間取引消去△18,066千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△467,744千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- セグメント資産の調整額8,165,016千円の主なものは、余剰運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券等)及び管理部門に係る資産等であります。
- セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号 2007年3月30日)に基づく賃貸収入等であります。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

- 製品及びサービスごとの情報  
セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。
- 地域ごとの情報
  - 売上高  
本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。
  - 有形固定資産  
本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。
- 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
松竹株式会社	1,646,314	不動産賃貸事業、食堂・飲食事業、売店事業

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

- 製品及びサービスごとの情報  
セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。
- 地域ごとの情報
  - 売上高  
本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。
  - 有形固定資産  
本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。
- 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
松竹株式会社	1,629,026	不動産賃貸事業、食堂・飲食事業、売店事業

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
1株当たり純資産額	869円97銭	931円80銭
1株当たり当期純利益	21円12銭	22円65銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	255,955	274,570
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	255,955	274,570
普通株式の期中平均株式数(株)	12,119,760	12,119,694

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。